1993年(平成5年)4月7日(水曜日)

## 力

身まひといった後遺症を残す

を取り留めても植物状態や半

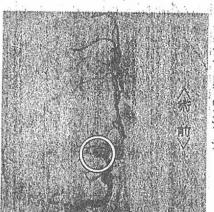
そのため死亡率が高く、命

ことも少なくない。マイクロ

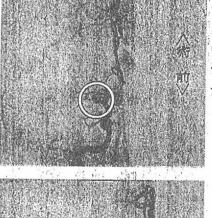
きるだけ早く、血管を再開通 カテーテル手術は発症後、で

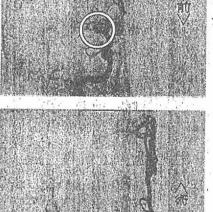
をできるだけ抑える新しい治

させるのが目的。後遺症など



夏径が一、以下のカテーテ





短時間で手術 後遺症軽く の治療を約二十人手掛けた小 ばれた。治療を受けるまでの ら二時間以内に医療機関に運 結果が出ている。脳塞栓でと 時間は短ければ短いほどいい とれらの患者は発症してか

語まった部分。治療後は先 まで血管が再開通している 線写真。<術前>の丸印が 脳梗塞治療前後のエックス マイクロカテーテルによる われているが、心臓病が増え 糖尿病、高脂血症といった、

を使う内科的治療になるとい いことも多く、ほとんどは薬 栓では詰まった血管の場所や ある。札幌医大脳神経外科の る。治療としては、詰まった くせん)と脳血栓の二つがあ 程度によって、手術ができな 大滝雅文助手によると、<br />
脳塞 部分に頭の別の血管をつなぐ イパス手術など外科治療が 脳梗塞には主に脳塞栓(そ ら、脳の病変部まで挿入する。 てしまう。 血栓溶解剤を注入して溶かし ル先端で血栓を粉砕。その後、 いでいるので、まずカテーテ 脳塞栓では血栓が血管をふさ エックス線造影で確認しなが ルを太ももの動脈から入れ、 脳血栓の場合は先端にバル

とも可能だ。従来の外科手術や内科的治療に次ぐ新しい療法として注目されている。

数時間以内に行えば声び血流を確保することができ、後遺症をある程度防ぐこ

みられている。脳の血管に細い管を入れ、血栓溶解剤注入などを行う治療だ。発症 倒するとともある病気だが、との治療にマイクロカテーテルを使う血管内手術が試 脳梗塞(こうそく)は、頭の血管が詰まったり狭くなって血流障害を起こし、

ませることで、この透き間を があるので、バルーンを貼ら テルを同じように挿入する。 ーン(風船)の付いたカテー 盤栓と違い血管には透ぎ間

広げ血流を取り戻す。

札幌医大や関連病院ではと
との方法で治療している。大ている。 の二年間に既に五十人以上をかなり効果があった」と話し

で、後遺症をできる む。再開通率も八割 手術の時の半分で落 で四時間半で、外科

だけ少なくする点で

は発症から再開通ま 随助手は 一平均すれ 谷副院長(右)。 左は札医大の大滝 は救急体制の整備 も必要」と話す新 る」と話している。

が高い脳底動脈の狭さくもバ 副院長は「脳血栓は、死亡家 (札幌・厚別区)の山村明節 新さっぽろ脳神経外科病院

ることがポイントだ。救急車 いる間に突然倒れることが多 副院長は一脳塞栓は深夜寝て 樽脳神経外科病院の新谷俊幸 で運ばれた患者が病院をたら 一刻も早く治療を受け

カテーテル治療

察もそれだけ下がることにな い回しされたりすると、敷命 る。同大脳神経外科の端和夫 せた治療法の一つとして、外 再発をいかに防ぐかなど課題 患者には開頭手術ほど負担は かからない点で評価できる。 った患者もいた」といってい ルーン治療が可能だ。発症後 している。 理解してほしい方法だ」と話 科はもちろん内科の医師にも はあるが、患者の状態に合わ 教授も「血管を直接治療でき、 六時間以内の手術で歩いて帰

## 脳塞栓患者 徐々に増加

々に堪えている。

症状は病変のできる個所に

失語や体のまひたり

てきており、脳塞栓患者が徐

血流確保

として狭くなる脳血栓の二つ 出血とともに脳卒中の原因と 体の別の場所の血管にできた 栓と脳の血管が動脈硬化を起 血栓が流れてきて詰まる脳 なる病気。脳動脈の病気だが ん分けられる。 脳梗塞は脳出血、くも膜下 を伴う。症状が徐々に進行す 間、突然意識を失うなど突発 る脳血栓に比べ、脳寒栓は屋

細動など、心臓病によってで 持つ人がかかりやすい。日本 動脈硬化になりやすい病気を きた血栓で起こることが多 脳塞栓は心臓弁膜症や心房 一方、脳血栓は高血圧や ら血流障害を起こした脳細胞 ったり、 開通させなければ後遺症が残 路ができやすいかどうかは個 症状が軽いが、少ない時は短 路がある程度、開いていれば 血行路と呼ばれる別の血管か 人差がある。脳梗塞でも血行 に血液が送られる。この血行 間内に病変のある血管を再 仮に血管が詰まっても側副 い発症することが多い 最悪の場合死ぬこと